

# 第79期 中間報告書

2020年4月1日から2020年9月30日まで

## 株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社グループの第79期第2四半期(2020年4月1日から2020年9月30日まで)の事業の概況につきましてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間の売上高は10,962百万円(前年同期比5.0%増)となりました。営業利益は新工場の減価償却費の負担は重いものの、売上高の増加に伴って売上原価率も改善して28百万円(前年同期は508百万円の損失)となりました。また、経常利益は、営業利益の改善に加えて受取配当金の増加や新工場の企業立地奨励金などにより、715百万円(前年同期比713百万円増)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は591百万円(前年同期比522百万円増)となりました。

また、このたび2024年3月までの中期経営計画を策定し、当社の発展と企業価値の更なる向上を目指すための方向性を明確にいたしました。今後は本計画に基づき全社員が「Challenge&Change」をキーワードとし、職務に邁進する所存でございます。

株主の皆様におかれましては、なお一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

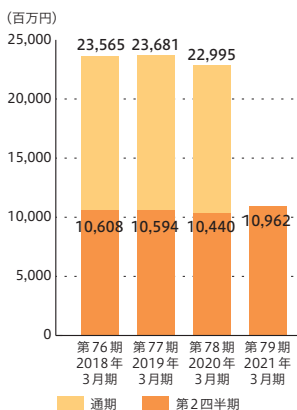
2020年11月

代表取締役社長 三矢益夫

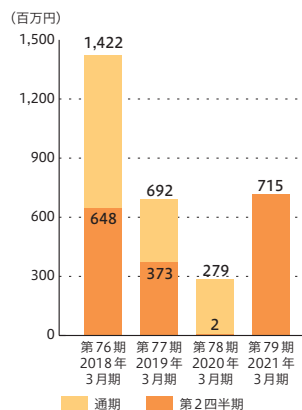


## 連結業績の推移

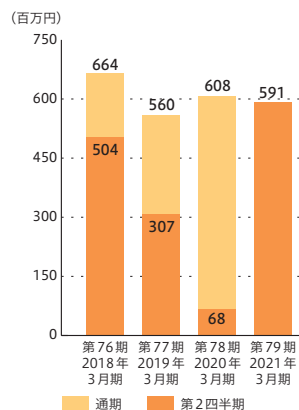
連結売上高



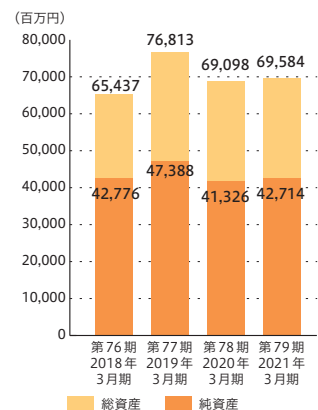
連結経常利益



親会社株主に帰属する  
連結純利益



連結総資産／連結純資産  
(第2四半期末)



(注) 連結子会社3社/株式会社エースペーカリー、名糖乳業株式会社、プリンスゴルフ株式会社 持分法適用会社1社/名糖アダムス株式会社



## 食品事業

売上高 9,739百万円

営業利益 128百万円

当第2四半期連結累計期間におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により景気は依然として厳しい状況にあるなか、主力の菓子部門は菓ごもり消費による需要の高まりなどにより増収となりました。チョコレート類は、アルファベットチョコレート50周年企画などの販売促進活動を展開しましたところ、「アルファベットチョコレート」などのファミリーサイズの商品が売上を大きく伸ばして増収となりました。キャンディ類は、受託商品の売上が増加しましたが、自社商品の売上が落ち込み減収となりました。

粉末飲料部門は、テレビCMなどの販売施策に取り組みましたところ、分包アソートタイプの「スティックメイト」シリーズやココア類などの売上が拡大して増収となりました。

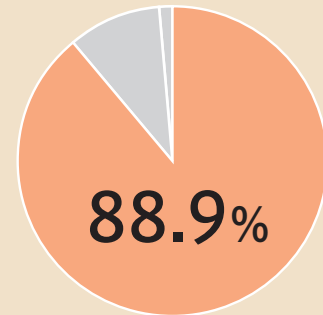
主として九州地区で製造・販売している冷菓部門は、自社商品の売上が堅調に推移して増収となりました。

そのほか、連結子会社の株式会社エースペーカーは、主力のパウムクーヘン類が苦戦しましたが、ゼリー類が受託商品の売上を伸ばしたことなどにより増収となりました。

これらの結果、食品事業の売上高は前年同期に比べ4.8%増の9,739百万円となりました。営業損益につきましては、売上高の増加に伴う売上原価率の改善などにより128百万円の営業利益となりました。なお、前年同期は226百万円の営業損失でありました。



売上高構成比



## 化成品事業

売上高 1,075百万円

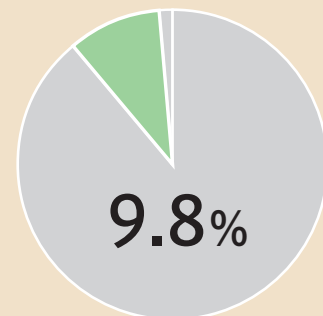
営業利益 155百万円

酵素部門につきましては、脂肪分解酵素「リパーゼ」が国内・海外ともに売上を伸ばしましたが、海外を主な市場としているチーズ用凝乳酵素「レンネット」が苦戦して売上を落とし微減収となりました。

また、薬品部門につきましては、医薬品関連用途での「デキストラン」の売上が拡大して増収となりました。

これらの結果、化成品事業の売上高は前年同期に比べ8.7%増の1,075百万円となりました。営業損益につきましては、売上原価率の改善や販売費の減少などにより155百万円の営業利益となりました。なお、前年同期は23百万円の営業損失でありました。

売上高構成比



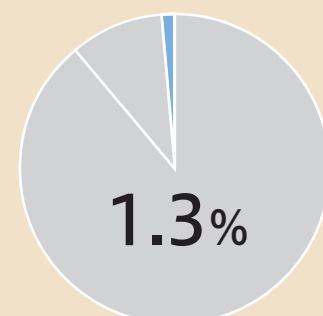
## 不動産事業

売上高 146百万円

営業利益 54百万円

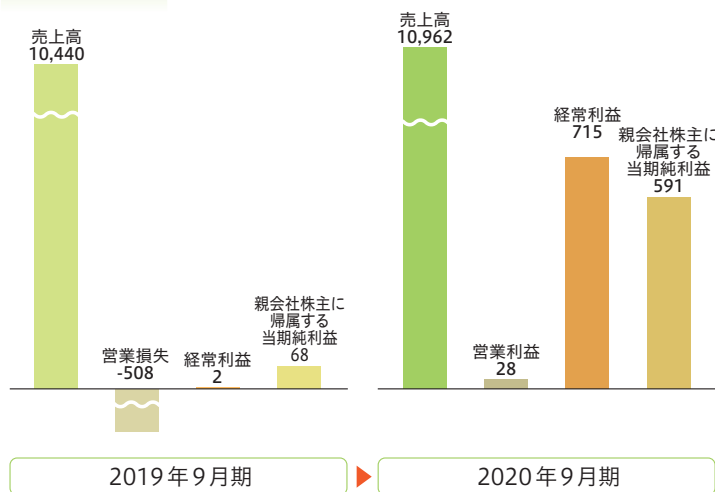
不動産事業につきましては、賃貸マンションの売却などにより、売上高は前年同期に比べ7.1%減の146百万円となり、営業利益は前年同期に比べ11.9%減の54百万円となりました。

売上高構成比

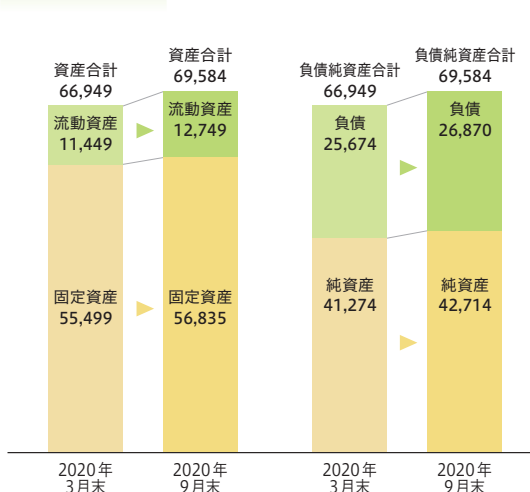


財務データ

連結損益計算書 (単位:百万円)



連結貸借対照表 (単位:百万円)



2019年9月期

2020年9月期

2020年3月末

2020年9月末

2020年3月末

2020年9月末

New product 新商品

meito

新商品のご紹介

アーモンドとキャラメルの甘い誘惑



フロランタンショコラ

- 香ばしいアーモンド
- サクサク食感の焼き菓子
- キャラメルシュガー

■ フロランタンをイメージした  
チョコレート

おいしくキレイにたんぱく質



プロチミルク

- 小麦パフ
- アーモンド
- 大豆たんぱく質
- ミルクチョコ



プロチビター

- 小麦パフ
- オレンジピール
- 大豆たんぱく質
- ビターチョコ

シェ・シバタ×meito

スティックタイプ

パティシエ監修の新提案



ライチミルクティー

華やかな  
ライチの香り



抹茶オレ

2種類の西尾産  
抹茶をブレンド

アルファベットチョコレートは  
発売50周年!

チョコレートが高級なお菓子であった昭和45年(1970年)。家族みんなで分け合える袋入りのチョコレートとして誕生しました。皆様にも愛され続ける「ひとくちチョコの決定版」として、これからも変わらぬおいしさをお約束します。



アルファベットチョコレート

## 会社の概要 (2020年9月30日)

社名	名糖産業株式会社
本社所在地	名古屋市西区笹塚町二丁目41番地
設立	昭和20年(1945年)2月
資本金	13億1,325万円
事業内容	食品・化成品の製造販売および不動産賃貸
従業員数	351名
主な事業所	支店/東京・名古屋・大阪・福岡 工場/名古屋・瀬戸・枇杷島・小牧・八王子・福岡
子会社	株式会社エースペーカリー(愛知県小牧市) 名糖乳業株式会社(福岡県飯塚市) プリンスゴルフ株式会社(福岡県宮若市)

## 株式の状況 (2020年9月30日)

発行可能株式総数	50,000,000株
発行済株式総数	17,265,000株
株主数	19,375名

## 役員 (2020年9月30日)

代表取締役社長	三矢 益夫
常務取締役	山崎 潔
取締役	内木 裕之
取締役・常勤監査等委員	小岩 井聡
取締役・監査等委員	宮 博則
取締役・監査等委員	宮本 正司

(注) 取締役・監査等委員宮 博則氏および宮本正司氏は、社外取締役であります。

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
公告の方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告により公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 電子公告のホームページアドレス <a href="https://www.meito-sangyo.co.jp">https://www.meito-sangyo.co.jp</a>
上場証券取引所	東京・名古屋
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031(フリーダイヤル)

(お知らせ)

## 1. 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

## 2. 未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

## 株主様ご優待

毎年9月末(中間期末)現在100株以上  
ご所有の株主様へ当社商品または当社  
グループ会社商品を年1回12月上旬に  
贈呈させていただいております。

- 100株以上1,000株未満……小売価格1,500円相当商品
- 1,000株以上5,000株未満…小売価格3,000円相当商品
- 5,000株以上……………小売価格5,000円相当商品